ASP.NET 2005 ページのデバッグ

[ASP.NET 2005][ASP.NET][Visual Studio][C#]

・<u>Visual Web Developer での Web ページのデバッグ</u>

Web サイトの作成

・ASP.NET 2005 Web サイトおよびページの作成 を参照

ページの作成

コントロールの配置

コントロール	ID	Text
Label	CaptionLabel	(空)
TextBox	NumberTextBox	(空)
Button	SquareButton	Square
Label	ResultLabel	(空)

バグを含んだコードを記述

・ボタンをダブルクリックしてコードを記述する

protected void SquareButton_Click(object sender, EventArgs e)

```
int number, result;
number = System.Convert.ToInt32(NumberTextBox.Text);
result = Square(number);
ResultLabel.Text = NumberTextBox.Text + "square is " + result.ToString();
}
int Square(int number)
{
    int square;
    square = number + number; // Bug 自乗ではなく、足し合わせている!
    return square;
}
```

・デザイン ビューで(コントロールではなく)デザイン サーフェイスをダブルクリックし、 Page_Load イベント ハンドラを作成 ・ページが初回表示か再送信 (Page.IsPostBack==true) かでメッセージを変更する

protected void Page_Load(object sender, EventArgs e)

```
if (Page.IsPostBack)
{
    CaptionLabel.Text = "Enter another number:";
}
else
{
    CaptionLabel.Text = "Enter a number:";
}
```

実行

← → C	🔘 loca	lhost:4300/Del	baggable/DebugPag
לאק 🖸	カレンダー	TYPEA.INFO	iGoogle
Enter anoth	er numb	er:	
		10	
3			
Square			

デバッグ

ブレークポイントの設定

・行を右クリックし、ブレークポイント - ブレークポイントの挿入

・少なくとも1つのブレークポイントを設定すると、デバッガを実行できる

デバッグの開始

・デバッグ - デバッグ開始(またはF5)



能性がある。

・パフォーマンス上の理由 (デバッガではページの実行が遅くなります)

・セキュリティ上の理由

・デバッグを有効するために必要な設定を通知するメッセージが表示



デバッグ可否の設定は、Web.config ファイルの設定として格納されています

・ステップ実行

